ACTION PLAN AICHI

Ⅲ

2013年11月～2020年10月
連合愛知　第3次男女平等参画推進計画

ステージⅡ：ターゲット強化期間

～ 残り3年間の取り組み～

連合愛知

はじめに

連合愛知は、労働組合における男女平等参画をめざし、2013年10月の第25回定期大会において7年間（2013年11月～2020年10月）を実行期間とする、第3次男女平等参画推進計画（以下「ACTION PLAN AICHI-Ⅲ」と称する）を策定した。その後、今日まで毎年、推進計画の進捗状況を検証し、目標の達成にむけて取り組みを進めてきた。

この間計画における目標の一つとして、2015年度までにすべての組織において方針に男女平等参画の推進と3つの目標に取り組むことを明記することを目標としてきた結果は、構成組織では66.7%、加盟組合では27.3%となった。また、2017年度までに女性役員を少なくとも1人選出することを目標としてきた結果は、構成組織では63.9%、加盟組合では32.8%となった。

「ACTION PLAN AICHI-Ⅲ」は、計画の中間期である2017年度に中間総括を行い、2018年度以降の後期行動計画を策定することとしており、これまでの取り組み結果をふり返るとともに課題の整理を行い、2018年度から残された3年間の推進計画の達成をめざし後期行動目標の策定を行う。

引き続き、推進計画の達成にむけ、連合愛知・地域協議会、構成組織、加盟組合（単組）それぞれの組織において確実に前進させる取り組みを要請する。

INDEX

ACTION PLAN AICHI-Ⅲの概要 …… 2

Ⅰ 「ACTION PLAN AICHI-Ⅲ」における取り組みの中間総括について …… 4

1. 取り組みにおける行動目標の結果 …… 4

2. 取り組みにおける数値目標の到達状況 …… 10

中間総括を踏まえたまとめ …… 12

Ⅱ 後期行動目標（ステージⅡ・ターゲット強化期間）の策定について …… 14

行動目標の考え方 …… 14

具体的な取り組み …… 15

後期行動目標（2018年度～2020年度） …… 16

数値目標 …… 18

Ⅲ 構成組織・地域協議会のトップリーダーによる推進宣言 …… 20

Ⅳ 《資料編》日本の働く男女の現状 …… 24

連合愛知 第3次男女平等参画推進計画 ～後期行動目標の設定にあたって～

連合愛知
会長
土肥 和則

全組織をあげて後期行動目標達成へ

連合愛知は、2002年度から2013年度までの第1次・第2次計画を経て、2014年度から2020年度までの第3次男女平等参画推進計画（ACTION PLAN AICHI-Ⅲ）を策定し、労働組合への女性の参画促進に取り組んでいるところです。構成組織の努力に加え、数値目標を掲げて取り組んだ成果として、労働組合の意思決定機関への女性参画が着実に進んできました。

しかしながら、まだまだ課題が多く、最終目標の達成には程遠い状況です。2016年4月1日より女性活躍推進法が施行されたものの、日本の男女間格差是正は遅々として進んでいません。

連合愛知は、労働組合にとどまらず、職場における男女平等及びワーク・ライフ・バランスを含めた社会全般の男女平等参画推進に取り組むため、2018年度からの残された3年間を「ステージⅡ・ターゲット強化期間」として後期行動目標を策定しました。男女の性別を問わず、働きやすい職場をつくるために第3次男女平等参画推進計画の後期行動目標達成に向けて、組織の総力をあげて取り組んでいきましょう。

男女平等参画推進委員会
委員長
川端 里美

プラスワン行動で一歩前進

「ACTION PLAN AICHI-Ⅲ」の策定以降、本計画の前進を図る取り組みを進めてきました。

本県の特徴である製造業を中心とする産業が多い中で、労働組合における女性役員比率や機関会議における女性の参画率30%をめざす数値目標は、現実的にハードルが高いとの声がある一方で、男女平等参画推進や女性活躍推進の意義と必要性は、確実に高まってきています。

「ACTION PLAN AICHI-Ⅲ」後期行動目標では、2020年度までの数値目標は堅持しつつ、各組織の実態に即した進め方で、『現状からできることを1つでも取り組み、今よりも前進させる』取り組みとして『プラスワン行動』を要請していきます。

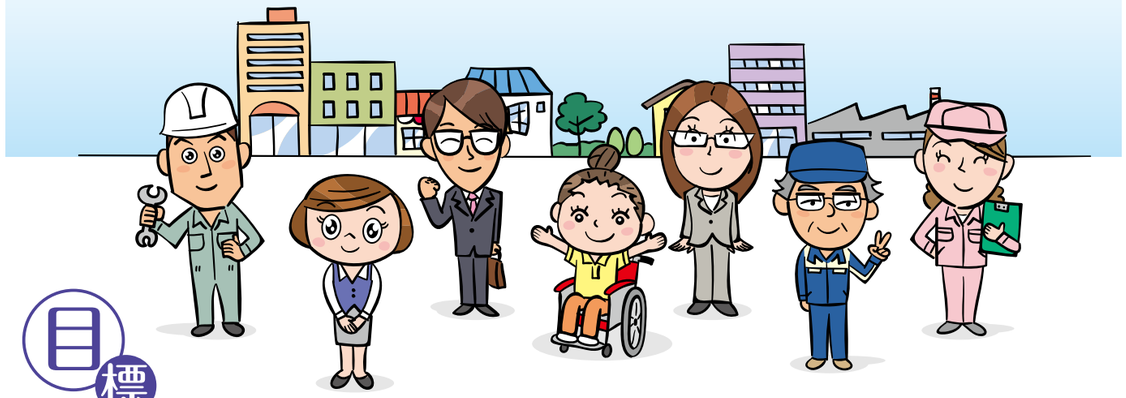
各組織が『プラスワン行動』に取り組み、一歩前進できたならば、それは愛知県全体にとって大きな前進になると考えています。働く意欲のある女性たちが自分の望む形で働き続け、意思決定の場に参画し、意見反映がされる健全な社会を創りましょう。男女平等参画の理念を共有しあい、2020年度の最終目標にむけ、各構成組織が積極的な取り組みを推進し、本計画が前進するようお願いします。

ACTION PLAN AICHI-Ⅲの概要

理念

連合愛知は、男女がともに働きやすく暮らしやすい「男女平等参画社会」をめざすとともに、社会全体および労働組合自身の男女平等参画の推進に取り組みます。

【連合がめざす「男女平等参画社会」とは】
男女が対等・平等で人権が尊重された社会の構成員として、様々な分野への参画の機会が保障され、役割と責任を分かち合う社会



目標

1 働きがいのある人間らしい仕事(ディーセント・ワーク)の実現と女性の活躍促進

- 均等・均衡待遇の実現
- 働きやすい職場づくり
- 女性の活躍促進

2 仕事と生活の調和

- ワーク・ライフ・バランスの推進
- 両立支援
- 意識改革
- 政策要望

3 多様な仲間の結集と労働運動の活性化

- 組合における男女平等参画の推進
- 組織拡大
- 女性の参画向上
- 人材育成

男女平等参画推進目標(構成組織・加盟組合)

	構成組織	加盟組合(単組)
方針(規約)に男女平等参画の推進と3つの目標に取り組むことを明記している組織	2015年度までに100%	
男女平等参画推進委員会等の組織がある	2019年度までに100%	2020年度までに100%
男女平等参画推進計画を策定している組織	2019年度までに100%	2020年度までに100%

女性参画推進目標(構成組織・加盟組合)

女性役員を選出している組織	2017年度までに100%	
女性役員比率	2020年度までに30%	※連合愛知は2017年度までに達成
女性大会代議員比率	2020年度までに30%	※連合愛知は2017年度までに達成

期間

ステージⅠ キックオフ～ステップアップ期間

- 2014年度 キックオフ
- 2015年度 計画の推進
- 2016年度 計画の推進
- 2017年度 中間総括と計画見直し

ステージⅡ ターゲット強化期間

- 2018年度 フォローアップ
- 2019年度 フォローアップ
- 2020年度 総括と今後の方向性

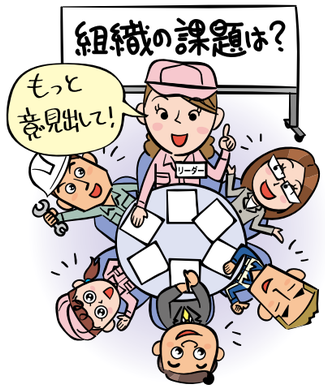
手順

男女平等参画推進計画の策定手順

『「男女平等参画推進計画」策定の手引き』参照
(連合「第4次男女平等参画推進計画」P16～19)

すべての構成組織および加盟組合(単組)は、2020年に向けて、本計画に掲げる数値目標を見すえながら、それぞれの実態に即した内容や方法で、計画を策定・実施しましょう。

1. 体制をつくり、スケジュールを決める



2. 職場・労働組合の現状を把握して、課題を明確化する

3. 行動目標・数値目標を設定し、計画を策定する

4. 計画を周知して目標に向けて取り組む

5. 実施状況を把握、評価と課題分析を行い、取り組みや計画内容を見直す